

勝本浦エリア

朝鮮通信使と鯨組の歴史ある勝本地区。朝鮮通信使は勝本浦に寄港し「朝鮮通信使迎接所跡」があり、そこでは「饅頭」「羊羹」「ポーロ」「胡麻餅」や砂糖をふんだんに使った卵料理などでてもなしたというエピソードが残っている。



①川島栄月堂 レモンケーキ

レトロかわいいレモン型のケーキ

レモンピール入り生地を焼き上げた上に、レモンチョコレートがコーティングされた人気のケーキ。昔懐かしい一品。



②大久保本店 シフォンケーキ

しっとりふわふわでやさしい味わい

手づくりのシフォンケーキに、生クリームやフルーツも添えられたボリュームも満足なデザート。ブレーン、バナナ、抹茶など日によって種類が変わる。



③土肥製菓 焼酎ケーキ 2個

壱岐焼酎香るしっとりケーキ

麦焼酎発祥の地・壱岐の焼酎をふんだんに使用したケーキ。ふわっと広がる焼酎の香りとしっとりした食感が特徴の大人なスイーツ。冷やしたり凍らせていただくのも美味。



④堀之内製菓 松葉

昔なつかしい味

壱岐産の「素直な恋卵」で生地をつくり、1本1本カットして焼きあげたこだわりのお菓子。約40年間、地元で愛されるロングセラースイーツ。



①川島栄月堂

☎0920-42-0108 ⑤勝本町勝本浦231 ⑧8:00~19:00 ⑥不定休



②大久保本店

☎0920-42-0500 ⑤勝本町勝本浦359 ⑧11:00~20:30 ⑥木曜日



③土肥製菓

☎0920-42-0207 ⑤勝本町仲触471 ⑧9:30~18:00(昼休あり)



④堀之内製菓

☎0920-42-0117 ⑤勝本町東触2379 ⑧8:00~19:00 ⑥無休

郷ノ浦エリア

あまのたながお
 吉岐一宮の天手長男神社があり、現在は官公庁が集まる郷ノ浦地区。島で最も高い山「岳の辻」(212.8m)があり、良質な地下水を湧出する。離島にもかかわらず、この豊富な地下水のおかげで吉岐では農業が盛んに営まれている。

～吉岐島スイーツ豆知識～



吉岐を代表する伝統菓子 「かすまき」

「かすまき」は江戸時代に朝鮮貿易で栄えた対馬藩において、参勤交代で江戸から帰った藩主の無事を慶び労う為に考案されたお菓子と言われる。当時の日本ではまだ珍しかったカステラ生地と贅沢品であった餡を使った菓子であった。

吉岐に伝わったのは、明治33年創業の丸善菓子店が元祖とされている。

以後、ノウハウを学んだ職人達により島内各所へと広まった。『対馬は太巻き、吉岐は細巻き』ともされているが、現在で



は各店舗毎に製法、太さ、こし餡・粒餡・餅入りなどと餡において工夫を凝らし、店舗毎に独自の進化を続けている。太巻き派・細巻き派などと好みは分かれるが、各家庭において、「ここの店の、このかすまき!」といったお気に入りの一品がある。

親から子、子から孫へと引き継がれ、今では吉岐を代表する銘菓として島内外の人々に愛されているお菓子である。

⑤シマウマ屋

しまアスパラのジェラート

吉岐産特A級 アスパラを使用

吉岐の豊富な地下水で育まれた「アスパラガス」をふんだんに使用したジェラートは、さっぱりとした優しい甘みが特徴。



⑥吉岐の島せんべい本舗

吉岐の島せんべいセット 本格手焼きせんべい

生姜風味とみそ風味があり、昔ながらの素朴な味が長年人気。



⑤シマウマ屋

☎0920-47-4580 ⑬郷ノ浦町
東触597「あまごころ市場」内
🕒11:00～17:00 ⑭不定休



⑥吉岐の島せんべい本舗

☎0920-47-1534 ⑬郷ノ浦町
東触987-2 ⑭8:00～18:00
⑮無休

芦辺・内海湾エリア

内海湾は、「一支国」の王都・原の辻を訪れる古代船が往来した玄関口。また、湾内には沓岐のモンサンミッシェルとして人気の小島神社がある。干潮の時だけ参道が現れ、パワースポットとして注目されている。



⑦浜屋 シュークリーム

一口タイプのシュークリーム

ぱりとした食感のシュー皮と、すっと口の中であけるカスタードクリーム。こだわりの一品。上の上になっているナッツの触感が絶妙なバランス。



⑧沓岐の蔵酒造 小粋なサイダー

ゆずの香りが爽やかな地ソーダ

焼酎メーカー「沓岐の蔵酒造」が沓岐産のゆず果汁を使用しサイダーを製造。ゆずの爽やかな味と香りが楽しめる。



⑨沓岐の華酒造 私の甘酒(1杯)

女性にうれしい美肌効果も！

弥生時代から続く水田地帯で収穫された沓岐産米を使用し、沓岐焼酎蔵の技術から生まれた「甘酒」。飲む点滴と言われ、甘さひかえめで必須アミノ酸たっぷりなノンアルコール飲料。



⑦浜屋

☎0920-45-1010 ㊤芦辺町芦
辺浦111 ㊦8:00~19:50
㊧第1・3・5火曜日



⑧沓岐の蔵酒造

☎0920-45-2111 ㊤芦辺町湯
岳本村触520 ㊦9:00~17:00
㊧盆・正月



⑨沓岐の華酒造

☎0920-45-0041 ㊤芦辺町諸
吉二亦触1664-1 ㊦9:00~
17:00 ㊧不定休

原の辻・石田エリア

2000年前の弥生遺跡「原の辻遺跡」は、長崎県下で2番目に広い平野「深江田原」にあり、古代より稲作が盛んな一大穀倉地帯であった。東側には白砂青松の美しく輝くビーチが点在し、夏には多くの海水浴客で賑わう。

⑩一支国博物館ミュージアムショップ

人面石クッキー 3枚セット

古代ロマンあふれるクッキー

地元の高校生と大塚製菓のコラボ商品。原の辻遺跡から出土した「人面石」をモチーフにし、島産の古代米を使用。ざくざくした歯応えが美味。



⑪江川製菓

舌岐の塩ロール(1/6カット)

ふんわり純生手作りロールケーキ

「舌岐の塩」・しまのたまご屋さんの自然養卵を使用した無添加の手作りロールケーキ。ふわふわのスポンジと生クリームに舌岐の塩を加え、すっきりとした甘さが男性にも大人気。

⑫花椿 ルノアールパフェ

手づくりプリンがのった特製パフェ

パフェの上ののった手作りプリンは、濃厚でとろける美味しさ。ホイップクリーム、缶詰みかんとチェリーが添えられ、見た目も昔懐かしい。



⑬ひこひなもり 甘酒一支国ジェラート

古代米甘酒のジェラート

原の辻遺跡で収穫した古代米(緑米、黒米)と舌岐産米麴で作ったノンアルコールの甘酒を使用したジェラート。ふんわり優しい甘さが特徴。



⑩一支国博物館ミュージアムショップ
☎0920-45-2731 ㊤芦辺町深江鶴亀触515番地1 ㊤8:45~17:30 ㊤月曜日



⑪江川製菓
☎0920-44-5229 ㊤石田町印通寺浦293-1 ㊤9:00~18:30 ㊤日曜日(木曜午後休みの場合)

郷ノ浦のお店でも利用可



⑫花椿
☎0920-44-6681 ㊤石田町石田西触1067-3 ㊤10:30~21:30 ㊤不定休



⑬ひこひなもり
☎0920-45-2065 ㊤芦辺町深江鶴亀触1092番地5 ㊤11:00~16:00 ㊤火・水・木曜日

玄界灘に浮かぶ吉岐島は、ウニや寒ブリを始めとした海の幸、

アスパラガスやメロンなどの山の幸も楽しめる食の宝庫。

麦焼酎発祥の地、ブランド牛「吉岐牛」など、どの季節にも美味しいものに出会える島。

島外の方にはあまり知られていないが、実は隠れたスイーツパラダイス！



付属のチケットで 吉岐島スイーツをGET!

吉岐島のスイーツを島外の方にはじめて頂きたいと、おすすめスイーツを選出。
お得な10枚つづりチケット(1000円相当) & ブックレットを片手に、観光地をめぐりながらお気に入りの「島スイーツ」を見つけよう!



必要なチケットの枚数は
スイーツによって異なります。
必要な枚数はこちらの
マークでご確認ください。

※商品が売り切れの場合がございますので、事前のご連絡をおすすめします。

吉岐のスイーツ史

歴史を紐解いてみると、吉岐は1871年の廃藩置県で長崎県となるまで、日本の砂糖上陸の地・平戸藩に属していた。平戸藩主は、町民のためにお菓子図鑑「百菓之図」(百のお菓子を選び、絵描き、レンビも付いたもの)を作り独特の菓子文化が開花した。平戸藩主から命を受け、吉岐では朝鮮通信使一行を「饅頭」「羊羹」「ポーロ」「胡麻餅」や砂糖をふんだんに使った卵料理など、甘いものでもてなしたと言われている。

平戸藩やシュガーロードの影響を受け、島では砂糖の文化が根付いており、狭い島内に和洋菓子店舗が多数存在している。

勝本浦エリア



辰の島遊覧

香岐の最北端に浮かぶ小さな無人島。美しい景観をボートの上から眺めた後は島に上陸することもできる。



香岐イルカパーク&リゾート

天然の入江に造られたイルカの子供の海浜公園。ミニショーや餌やりを体験でき、カフェでは珈琲やパンケーキを販売。



勝本朝市

江戸時代から続く朝市。商店街の道路脇で島のおばちゃんたちが新鮮な野菜や海産物を販売している。

郷ノ浦エリア



猿岩

黒崎半島の先端にそびえ立ち、猿の顔顔にそっくりな高さ45mの玄武岩。香岐のシンボルとして愛されている。



鬼の足跡

牧崎公園内にぽっかりと現れた周囲110mの大穴。大鬼が足を踏ん張った跡との伝説が残る。



岳ノ辻展望台

標高213mの香岐最高峰。東、中央、西と3つの展望台があり、特に西から見る夕日は絶景。

芦辺エリア



内海湾エリア



小島神社

潮が引くと海が割れ参道が現れる神秘的な神社。香岐のモン・サン・ミッシェルとも言われている。



月讀神社

月を司る月讀命が祀られた神社。松林の中を石段の参道がつつき神秘的な佇まいを見せる。



左京鼻

島の東側・八幡半島の先端から突き出た海蝕崖。沖にそそり立つ奇岩は香岐島誕生の神話にも登場。

原の辻エリア



石田エリア



一支国博物館

『魏志倭人伝』に記された「一支国(いきこく)」の歴史を学ぶことができる博物館。



原の辻一支国王都復元公園

『魏志倭人伝』に記された「一支国」の王都・原の辻を再現。約2000年前の弥生時代を代表する環濠集落跡。



簡城浜海水浴場

600m続くきめ細かい白砂の海岸が美しい海水浴場。夏はマリンスポーツでにぎわう。